シンフォニア岩国
山口県民文化ホールいわくに

オール・ショパンプログラムシリーズ

ショパン国際ピアノコンクール開催年
ショパンの祖国ポーランドから２人の巨匠が来日

ヤノシュ・オレイニチャク
ピアノリサイタル

2020 **6.14**（日）15:00開演（14:30開場）

■出演　ヤノシュ・オレイニチャク（ピアノ）　浦久俊彦（ナビゲーター）

ショパン：ピアノ・ソナタ第2番 変ロ短調 作品35「葬送」
ポロネーズ第６番 変イ長調 作品53「英雄」
バラード第１番 ト短調 作品23 他
※クロストークあり

ショパンの化身と謳われた
ポーランドの巨匠。
あの映画「戦場のピアニスト」の
感動が再び甦る。

ポーランド・ピアニズム正統なる継承者
ポーランドの魂を紡ぐ！

クシシュトフ・ヤブウォンスキ
ピアノリサイタル

2020 **7.26**（日）15:00開演（14:30開場）

■出演　クシシュトフ・ヤブウォンスキ（ピアノ）

ショパン：エチュード 第12番「革命」ハ短調 作品10-12
アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ 変ホ長調 作品22
24の前奏曲より第15番 変ニ長調「雨だれ」作品28-15 他

シンフォニア岩国 コンサートホール

©Claire Chen

◆**チケット**［全席指定］
一　般　S席：3,500円　A席：2,500円　S席学生：1,800円　A席学生：1,000円　親子ペアS席：4,500円　親子ペアA席：3,000円
友の会　S席：3,100円　A席：2,200円

◆**2公演通し券**　一　般　S席通し券：5,600円　A席通し券：4,000円　友の会　S席通し券：5,000円　A席通し券：3,600円

◆**友の会優先発売日**　3月11日（水）受付時間10:00～19:00 ※優先発売初日は専用電話のみ受付　TEL.0827-29-4400

◆**発売日**　3月18日（水）　窓口のみ10:00～　電話・窓口12:00～　TEL0827-29-1600

◆**プレイガイド**　6/14 ローソンチケット（Lコード：62181）チケットぴあ（Pコード：177-410）　7/26 ローソンチケット（Lコード：62192）チケットぴあ（Pコード：177-411）
岩国：ふちだ楽器店／都野書店(ゆめタウン南岩国店内)　周南：周南市文化会館　山口：山口県職員会館／コープサービス
★当館HPより予約・購入可能です。詳しくは https://sinfonia-iwakuni.com

【主催】シンフォニア岩国 指定管理者サントリーパブリシティサービスグループ
【後援】山口県／山口県教育委員会／岩国市／岩国市教育委員会／岩国市文化協会／一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会（ピティナ）
（6/14）一般財団法人 欧州日本藝術財団／駐日ポーランド共和国大使館・ポーランド広報文化センター
★無料託児サービス有り　5月31日(日)/7月12日（日）までに要申込み

駐日ポーランド共和国大使館　ポーランド広報文化センター INSTYTUT POLSKI TOKIO　beyond 2020

■お問合せ シンフォニア岩国（山口県民文化ホールいわくに）　〒740-0016 山口県岩国市三笠町1-1-1
TEL.0827-29-1600／FAX.0827-29-1609（受付時間10:00～19:00）　https://sinfonia-iwakuni.com

山口県総合芸術文化祭 2020

オール・ショパンプログラムシリーズ

Janusz Olejnicak

Krzysztof Jablonski

ポーランドが誇る希代の天才音楽家フレデリック・ショパン
彼が生み出した名曲の数々は今もなお世界中で愛され続けています。
230曲以上の作品の中から選りすぐりの作品を2公演に渡りお届けします。

©bruno Fidrych

ヤノシュ・オレイニチャク（ピアノ）

Janusz Olejnicak, piano

現代ポーランドを代表するピアニストであり、現代最高のショパン弾きでもある。弱冠18歳（当時最年少）で第8回ショパン・コンクールに入賞。その後、さらなる研鑽を積むために、アルトゥール・ルービンシュタインにも師事した。その活躍は、世界各国に及ぶ。フランス映画『ラ・ノート・ブルー』では、ソフィー・マルソーなどの一流俳優たちと共演。2002年度のアカデミー賞受賞作『戦場のピアニスト』（ロマン・ポランスキー監督）では、すべてのピアノ演奏と、手のみの迫真の演技が絶大な評価を浴びた。ＮＨＫスペシャル『私のショパン』にもショパン役で出演した。レコーディングも、これまでに40タイトル以上をリリース。数々の賞を受賞しており、ポーランド政府から表彰も受けている。エラール、プレイエルなど19世紀フォルテピアノの名手としても知られ、フランス・ブリュッヘン指揮、18世紀オーケストラと共演した「ショパン生誕200年記念スペシャルコンサート」は、全世界でＤＶＤも発売された。近年のショパン国際ピアノコンクール審査委員の常連であり、2018年ピリオド楽器による第1回ショパン国際ピアノコンクールの審査委員にも選出された。現在、ワルシャワ国立ショパン音楽院教授。1988年以降、数度に渡って来日しており、2017年の日本ツアー（5カ所）では、即興的にプログラムを選ぶというスタイルで、観衆の圧倒的な共感と感動を呼んだ。2018年11月11日にニューヨークのカーネギーホールで開催されたポーランド独立記念100周年演奏会では、ポーランドを代表するアーティストのひとりとして出演した。2020年ショパン国際ピアノコンクールでも、本選審査員を務める。

©Claire Chen

クシシュトフ・ヤブウォンスキ（ピアノ）

Krzysztof Jablonski, piano

クシシュトフ・ヤブウォンスキは、1985年ワルシャワにおけるショパン国際ピアノコンクールで入賞、アルトゥール・ルービンシュタイン国際ピアノマスターコンクールでゴールド・メダルを受賞したほか、ミラノ、パーム・ビーチ、モンツァ、ダブリン、ニューヨーク、カルガリーにおける各国際ピアノコンクールで数々の賞を受賞している。30年以上にわたってソロ、室内楽、およびオーケストラ共演など、活発に演奏活動を行い、ベルリン・フィルハーモニーの「マスター・コンサートシリーズ」を始め、世界各地の主要ホールで演奏している。室内楽奏者としても、堤剛、アルト・ノラス、コンスタンツィ・アンジェイ・クルカ、テン・リーなどのアーティストと共演。1962年にウワディスワフ・シュピルマンによって創設された「ワルシャワ・ピアノ五重奏団」のメンバーも務めている。
2013年2月には、ゲルギエフ指揮ヘルシンキ・フィルとチャイコフスキーのピアノ協奏曲を演奏し、ライブでネット中継が行われた。2015年にはデビュー30周年を記念し、下野竜也指揮読売日本交響楽団、ヤツェク・カスプシック指揮ワルシャワ・フィルハーモニー管弦楽団とショパンのピアノ協奏曲第1番を演奏。最近ではポーランド国立ショパン研究所より、現代ピアノとピリオド・ピアノ両方によるショパン作品全曲演奏の録音を委任されている。既にスタインウェイピアノ、エラールピアノでそれぞれエチュードを収録したCDがリリースされており、2020年に向けて全曲演奏の完遂を目指している。これまで、ヤニナ・ブートルとアンジェイ・ヤシンスキ教授に師事。2004年から2017年にかけてはワルシャワのフレデリック・ショパン音楽大学の教授を務めた。世界各地でマスタークラスやレクチャーを行い、数々の国際ピアノコンクールの審査員としても活躍。2020年ショパン国際ピアノコンクール審査員。

託児のご案内

小さなお子さま連れのお客様にも公演をお楽しみいただけるよう、**無料**託児サービスを実施します。
※定員になり次第、受付を終了 ※お預かりする時間は、開場30分前から終演30分後までです。

定員 10名（事前申込制）　対象年齢 0歳児（7ヶ月以上）～就学前
受付期間 公演の2週間前までに窓口、もしくは電話にてお申し込みください。

※出演者・曲目はやむを得ず変更になる場合がございます。予めご了承ください。 ※場内での写真撮影、録音、録画は固くお断りいたします。※車イスでご入場のお客様はお気軽にご相談ください。

シンフォニア岩国
山口県民文化ホールいわくに

TEL (0827)29-1600（受付時間10:00～19:00）
〒740-0016 山口県岩国市三笠町1-1-1
https://sinfonia-iwakuni.com

※駐車スペースには限りがありますので、ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。満車の場合は近隣の有料駐車場をご案内いたします。

■JR岩国駅から南へ約800m（徒歩約10分）
※JR広島駅からJR岩国駅まで約50分
■山陽自動車道 岩国ICから車で約25分
■JR山陽新幹線 新岩国駅から車で約30分
■岩国錦帯橋空港から車で約5分
※搭乗・到着に合わせてバスがあります